

2009年9月28日

エンゼル・スマイル・プロジェクト

あなたの1個が子どもたちの笑顔に。森永チョコレートで、チョコっといういこと。

1チョコ for 1スマイル <特別月間> キャンペーン実施

森永製菓株式会社（東京都港区芝、社長・矢田雅之）は、商品を通じて行う社会貢献活動全体を「エンゼル・スマイル・プロジェクト」と総称し、全社的な活動として昨年スタートしました。中でもチョコレートで取り組む「1チョコ for 1スマイル」では、年間を通じた支援とともに、年に2回（4月・10月）の<特別月間>に森永のチョコレート1個につき1円が教育支援のために寄付されるキャンペーンを行っています。過去2回の<特別月間>キャンペーンでは、おかげさまで多くの方々から賛同をいただきました。（第一回目¥14,775,262 - 第二回目¥12,530,548 - ）

そして本年10月に3度目となる<特別月間>キャンペーンを実施します。期間中、森永チョコレート（対象シリーズ全品）の売上の一部（1個につき1円）をプラン・ジャパン（国際NGO団体）に寄付を行い、途上国（ガーナ）の教育環境づくりを支援します。

森永チョコレートで世界の子どもたちのたくさんの笑顔をつくりたい。そんな願いに共感し、賛同していただける方の思いとともに、支援活動を続けていきます。

チョコレートだって、世界の子どもたちを救えたい。

1チョコ for 1スマイル <特別月間> キャンペーン



対象期間（09年10/10～11/10の1ヶ月）
の販売個数

× 1円




プラン・ジャパンは、途上国48カ国（2009年7月現在）で地域支援活動を行っている国際NGO「プラン」の日本における事務局です。途上国の子どもたちとともに地域開発を進め、個人や企業、団体、そして世界からの支援と協力を求める働きかけをしています。

年間を通して行っている「1チョコ for 1スマイル」活動。この活動をもっと広めるために、年2回の<特別月間>キャンペーンを展開しています。

この期間は、森永チョコレートの対象商品1個につき1円がカウントされ、年間を通じての寄付金に上乗せされます。



【キャンペーン実施概要】

<キャンペーン期間> 2009年10月10日～11月10日

<プロジェクト内容> 西アフリカに位置するガーナ共和国はチョコレートの主原料であるカカオ豆の世界有数の生産国。今回のキャンペーンによる寄付金は、貧困による教育の低下が深刻な農村部での学校建設や約8,000人の子どもたちへの教科書・学用品支給などに充てられます。長期的には子どもたちが十分な知識を得て成長することで、地域全体が貧困から脱却することを目指します。

<対象商品>

- 森永ミルクチョコレートシリーズ
- ダースシリーズ
- カレ・ド・ショコラシリーズ
- 小枝シリーズ
- 森永チョコフレークシリーズ

【社会貢献型キャンペーンの具体展開】

告知・販促ツールに必ずシンボルマークをつけることによって、キャンペーンとしての統一感を演出します。



テレビCMイメージ

- 「1チョコ for 1スマイル<特別月間>」を告知するテレビCMを実施。
- 森永ミルクチョコレート、森永ビターチョコレートの商品パッケージを、「1チョコ for 1スマイル」をストレートに訴求するデザインにリニューアルし、この活動の輪を広げていきます。また、ダース、カレ・ド・ショコラも、テレビCMと連動したパッケージ加刷を行います。
- 店頭では統一のシンボルマークを使用したボード・ラウンドシート・ポスター（御賛同頂いた企業名を入れて作成）とリーフレットを配布します。
- 特別月間キャンペーン中、ウェブサイトを毎日更新。日々の寄付金の累積をご確認いただけます。
専用HP（PC、携帯） <http://1choco-1smile.jp>



1チョコ for 1スマイルHP

【ご参考】

～「1チョコ for 1スマイル」キャンペーンのこれまでの支援活動内容～

第1弾（2008年）フィリピン

サマールウエスト州ダラム町のソーン村、トゥガス村、カサバハン村、バクラヤン村の4つの村において6つの教室（小学校）と1棟の保育所が完成。よりよい学習環境の提供、初等教育への就学率・終了率の改善を実現する教育支援プロジェクトを実施。



完成したバクラヤン小学校の校舎



新しい校舎での授業風景（バクラヤン小学校）



トゥガス小学校の引渡し式の様子

第2回（2009年）カメルーン

カメルーンの中でも教育環境の整備がもっとも遅れている、中央州の農村地域にある4つの小学校の学習、衛生環境の改善を実現するプロジェクトを現在実施中。

お菓子を通して世界の子どもたちの明るい未来を応援する社会貢献活動

エンゼル・スマイル・プロジェクト

1チョコ for 1スマイル活動

ほしいものがあっても、学びたいことがあっても、その願いを叶えられない子どもたちがいます。そんな子どもたちのために、2003年からチョコレートの売上の一部を国際NGO「プラン・ジャパン」に寄付し、途上国の子どもたちを支援しています。

森林文化協会に協賛

「森のビスケット」では、森を大切にというメッセージを込め、収益の一部を(財)森林文化協会を通して森林保護のために役立てています。

ベルマーク運動に協賛

当社は1960年ベルマーク運動の開始当初から継続的に協力しています。現在は「ミルクキャラメル」「ハイソフト」「森永ビスケット」「チョコボール」「ミルクチョコレート」「おととと」を対象商品として子どもたちの学用品購入の支援をしています。